

IH調理器(家庭用)

型番HR-IH1401(B)

HiRose

取扱説明書

保証書付

このたびは当社製品をお買い上げいただきまして
まことにありがとうございました。

必ずご使用前にこの取扱説明書(保証書付)を最後までお読みの
うえ、正しくお使いください。お読みになったあと、いつでも必要
な時に取り出せるように、所定の場所に必ず保管してください。

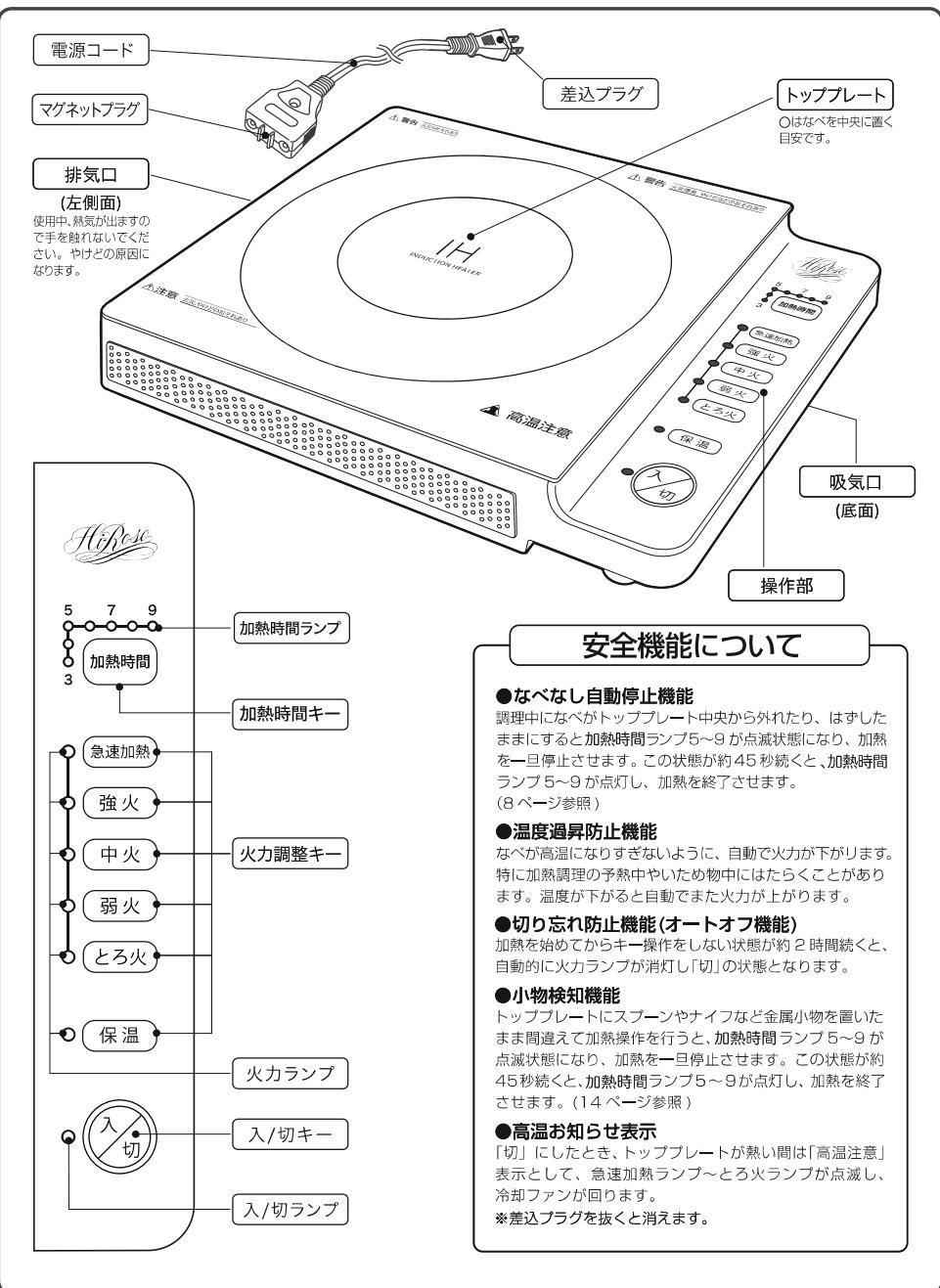


[特長]

- なべなし自動停止機能
- 温度過昇防止機能
- 切り忘れ防止機能(オートオフ機能)
- 小物検知機能
- 高温お知らせ表示

もくじ	ページ
各部の名前	1
安全上のご注意	2~5
ご使用上のご注意	5~6
使えるなべの見分け方	7
使えるなべと使えないなべ	8
正しい使い方	9~12
お手入れ	13
こんな表示がでたら	14
故障かな?と思ったら	15~16
仕様	17
保証とアフターサービス	18
保証書	裏表紙

各部の名前



①

保証とアフターサービス

修理・お取扱い・お手入れなどのご相談

まず、お買上げの販売店へお申し付けください。

保証書

必ず、お買上げの販売店からお買上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと、大切に保管してください。

メーカー保証期間：お買上げ日から1年間

修理を依頼されるとき

使用中に異常が生じた場合は、必ず差込プラグをコンセントより抜いてお買上げの販売店、電気店または、お客様ご相談センターへお問い合わせください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

注) 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検



長年ご愛用のIH調理器の点検を!

- プラグやコードが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 本体に触れるときビリビリと電気を感じる。
- その他の異常、故障がある。

このようなときは、ご使用を中止し、事故防止のため、必ず販売店に点検修理をご相談ください。

⑯

仕様

特定地域(高地、極寒地など)では、所定の性能が確保できないことがあります

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

型式	HR-IH1401(B)
定格電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	1400W
火力調節(約)	保温 70°C*・100W相当～1400W 5段階
コードの長さ(約)	1.9m
外形寸法(約)	奥行26.0cm×幅32.0cm×高さ5.5cm
質量(重さ)(約)	約2.1kg(コードなし)

*温度は目安です。調理物の種類や量・なべの材質・大きさにより実際の温度と異なる場合があります。
ふたをしないと温度が低くなったりする場合があります。

安全上のご注意

この取扱説明書では、使われる方や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容(表示・図記号)をよく理解して、記載事項を必ずお守りください。

●表示と意味は次のとおりです。

	警告	この表示を無視して間違った取り扱いをしますと、使用者や近付いた方が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。
	注意	この表示を無視して間違った取り扱いをしますと、使用者や近付いた方が障害を負う可能性が想定されること、また、物的損害のみの発生が想定されることを表しています。

※物的損害とは、家屋、家財及び畜産・ペットにかかる拡大損害を示します。

●具体的な絵表示には次の意味がありますので十分に理解してお読みください。

	禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。
	強制(必ずすること)を示します。 具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。

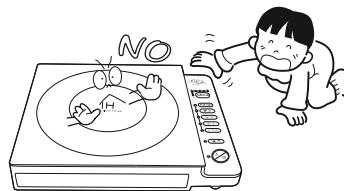
!**警告**

	改造はしない。また修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理をしない。 火災・感電・けがの原因になります。 修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。		マグネットプラグにピンやごみを付着させない。 火災・感電・ショートの原因になります。
	吸・排気口やすき間にピンや針金などの金属・異物を入れない。 感電・異常動作によるけがの原因になります。		トッププレートには ■IH対応のなべ・やかん・フライパン等の調理器具以外の物を載せない。 ●カセットコンロ・ボンベ・缶詰など誤って加熱すると爆発します。 ●アルミ箔なべ・レトルトパック・紙パック(内側にアルミ箔を貼ったもの)・アルミ箔・金属製スプーン・なべのふたなど破裂によるけが、加熱によるやけどの原因になります。
	マグネットプラグをなめさせない。 特に乳幼児にはご注意ください。 感電・けがの原因になります。		●可燃物や引火物 ふきん・紙・アルミホイル・油など火災・やけどの原因になります。
	電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、はさんみ込んだりしない。 火災・感電の原因になります。		■衝撃を加えない。 ひびが入ったり割れたら、手を触れずに差込プラグを抜いて使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
	差込プラグは根元まで確実に差し込む。 火災・感電・ショートの原因になります。 		異常・故障時には、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店へ点検・修理を依頼する。 ・スイッチを入れてもヒーターが作動しないときがある。 ・コケくさい臭いにおいがしたり、運転中に異常な音がする。 ・その他の異常や故障がある。 火災・感電・けがの原因になります。
	電源コードや差込プラグが傷んでいたり、外れかかったマグネットプラグやコンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 火災・感電・ショートの原因になります。		

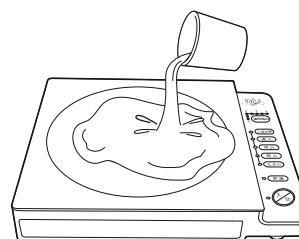
安全上のご注意(2)

!**警告**

 子供など取り扱いに不慣れな方だけ
で使わせない。
乳幼児に触れさせない。
火災・感電・けが・やけどの原因になります。



 水につけたり、水をかけたりしない。
火災・感電・ショートの原因になります。
水ぬれ禁止



 液体を加熱するときは、加熱前にかき
混ぜ、調理中は火力を弱めにし、とき
どきかき混ぜる。(カレー、みそ汁、
吸物、牛乳などの煮物や汁物)
水や調理物を加熱していると突然ふき上
げたり、なべが跳ね上がることがあり、や
けどやトッププレートが割れるおそれが
あります。

 交流100V以外の電源は使用しない。
火災・感電の原因になります。

 いため物・焼き物をするときは
●そばを離れない。
●予熱の火力は弱めにし加熱しすぎない。
少量の油を使うため、油温が急激に上
がり発火します。
なべ底が薄いもの・反っているものは
赤熱します。

 ぬれた手で差込プラグの抜き差しは
しない。
ぬれ手禁止

感電・けがの原因になります。

 定格15A以上のコンセントを単独で
使用する。
他の器具と併用すると、分岐コンセント部
の異常発熱による火災の原因になります。

 差込プラグの刃及び刃の取付面には
こりが付着している場合はよく拭く。
火災の原因になります。

表示とお知らせ内容	確認するところ	処置
なべがあたたまらない	使えないなべを使用した。(7ページ参照) 大きななべは、沸騰感が弱かったり沸騰しない場合があります。	
加熱中になべから音が する	なべ底が薄いなべや多層なべ、なべ底がステンレスのなべ、ホーローの 密着が良くない鉄ホーローなどなべの種類によっては音(ジー音、カチカ チ音)や共鳴音(キーン音、キューン音)が発生することがあります。またな べのとてに振動を感じことがあります。これは磁力線によりなべ自体 が振動するため、異常ではありません。 ※なべの位置をずらしたり、置き直したり、火力を変更したりすると音が 止まることがあります。 ※トッププレートやなべ底がぬれているときになべが動く場合があり ます。使用前に拭いてください。	

上記に従って調べていただいても原因がわからないときやその他の異常や故障があるときは、お買い上げ
の販売店に修理をご依頼ください。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に下記のことをご確認ください。

表示とお知らせ内容	確認するところ	処置
キーを押しても受け付けない	差込プラグ・マグネットプラグが確実に差込まれていない。	確実に差し込む。
キーを押すと、加熱時間ランプ5~9が点滅し、約45秒後点灯する なべなし自動停止機能	なべを置いていない。 使用中になべを外した。 使えないなべを載せた。 なべの位置が中央からずれている。	キーパーを押して、トッププレートの上を確認し、使えるなべを正しくのせて、もう一度操作し直してください。 (使えるなべの見分けかた8ページ参照)
小物検知機能	金属の小物が置いてある	
●加熱時間(レトルト調理)の設定と実際の時間が大きくずれる	熱いなべを使った。 焼きものの調理の直後などトッププレートが熱いときにレトルト調理をした。	トッププレートとなべを冷まして常温の水を使って調理する。 トッププレートを冷ましてから再度キーを操作する。
使っている途中で通電が停止した 切り忘れ防止機能	加熱開始より2時間以上加熱した。 加熱を始めてからキー操作をしない状態が約2時間経過した。	キーパーを押し再度、キー操作する。
スイッチを切っているのに本体の一部が温かい	差込プラグを接続していると、本体内蔵のマイコン部で約3Wの電力が消費されます。	使用後は冷却ファン停止後、差込プラグを抜く。
調理終了してもファンの音がする 高温お知らせ表示	本体の冷却のため、冷却ファンが回ることがあります。 異常ではありません。 ※自動的にファンは止まります。 ファンが停止してから差込プラグを抜いてください。	
使っている途中で火力感がなくなった 温度過昇防止機能	なべ底の温度が異常に上がると自動的に火力をコントロールします。 温度が下がると、自動的に火力が上がりりますのでそのままお使いください。 ※空焼きの場合もあるのでなべの中を確認してください。 ※特にいため物などの予熱時間が長すぎたときなどに働きます。 ※はり底のなべは、なべ本体とはり底の密着が悪くなると共鳴音の原因となったり、熱の伝わりが悪くなって、安全機能が働き、加熱が弱くなったり加熱されなくなる場合があります。	

! 注意

 ホーローなべや塗装なべ等は空焼きしたり焦げつかせないようにする。 底面のホーローや塗装が溶けて焼きつきトッププレートが破損する原因になります。	 他の器具(ガスコンロなど)であらかじめ加熱した熱い油を使用しない。 温度制御が正しくはたらかず、火災・やけどの原因になります。
 空焼きや過熱をしない。 やけど・調理物の発火・なべの破損・トッププレートの変色・破損などの原因になります。	 トッププレートの上に直接食材を置いて調理しない。 火災・異常動作の原因になります。
 市販の電磁調理器カバー・紙やシート等をなべ・プレートなどの下に敷かない。 安全機能が正しくはたらかずなべの熱で紙がこげたり、火災の原因になります。	 専用の電源コード以外を使ったり電源コードを他の機器に転用しない。 火災の原因になります。
 水のかかるところや、火気の近くでは使用しない。 火災・感電・漏電の原因になります。	 ●お手入れの際には、次の事を守る。 ■ベンジン、シンナー、みがき粉(トッププレート以外)は使用しない。 ■酸性・アルカリ性の強い洗剤(漂白剤、住宅用合成洗剤など)は使用しない。 ■吸・排気口に水が入らないよう注意する。 感電・漏電・ショートの原因になります。
 調理以外の用途に使用しない。 (湯たんぽなどを加熱しない) 火災・けが・やけどの原因になります。	
 吸・排気口をふさがない。 テーブルクロスや紙など吸いこみやすいもの上で使用し、吸・排気口をふさぐと、本体内部の温度が上がり、火災の原因になります。	 調理中はなべに顔を近づけない。 油が飛び散り、やけどの原因になります。
 不安定なところで使わない。 本体が傾いているとなべ等がすべり落ち、内容物がこぼれてやけど・けがの原因になります。	 使用中はそばを離れない。 火災の原因になります。
 接触禁止 使用中・使用後しばらくは、トッププレートに手を触れない。 なべの熱による高温のため、やけどの原因になります。	 接触禁止 なべ・なべのとてなどの高温部には触れない。 やけどの原因になります。

安全上のご注意(3)

!**注意**

本体になべやプレートなどを載せたまま持ち運ばない。
なべがすり落ちて、けが・やけどの原因になります。

お手入れは本体が十分に冷めてから行う。
やけどの原因になります。

心臓用のペースメーカーをお使いの方は、本製品のご使用にあたって医師とよく相談する。
本製品の動作がペースメーカーに影響を与えることがあります。

操作部やマグネットプラグ上になべ底がかからないようにする。
火災の原因になります。

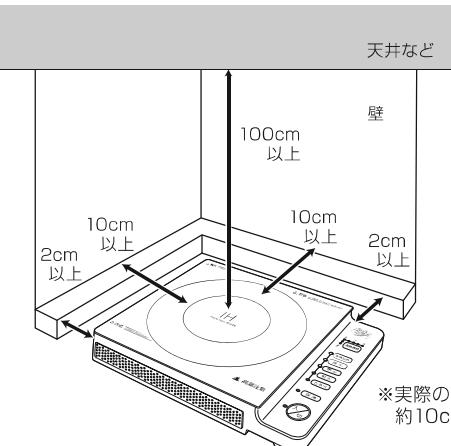
差込プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず差込プラグ部分を持って引き抜く。
火災・感電・ショートの原因になります。



使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。
電源プラグを抜く 絶縁劣化による感電・漏電による火災・やけど・けがの原因になります。

ご使用上の注意(1)

●周囲の可燃物から、次の距離を離して使用してください。



【消防法基準適合】

(可燃物が木製の壁・家具などの場合)
火災の原因になります。
※片側(右側もしくは左側)は開放してください。
※じゅうたん・テーブルクロス(ビニール製)など熱に弱い物の上では使わないでください。

※実際の設置では、後後にマグネットプラグがあるので約10cmの距離が必要となります。

こんな表示がでたら

表示内容を確認してから、キーを押し、下記処置を行った後再操作し直してください。

表示とお知らせ内容

確認するところ

処置

- 急速加熱
- 強火
- 中火
- 弱火
- とろ火

なべ高温検知

なべが高温になっている。

なべを冷ました後、もう一度キーを押したあと火力調整キーを押す。

異物やこびり付いた汚れを取り除く。(お手入れ13ページ参照)

- 急速加熱
- 強火
- 中火
- 弱火
- とろ火

本体内部高温検知

吸・排気口をふさいでいる、ほこりがたまっているなどで本体内部の温度が高くなつた。

●吸・排気口をふさいでいるものを取り除く。
●吸・排気口にたまたたほこりをお手入れする。(お手入れ13ページ参照)

IH調理器に適さないなべで調理を続けていて本体内部の温度が高くなつた。

反つたり変形していない使えるなべで調理する。

- 急速加熱
- 強火
- 中火
- 弱火
- とろ火

電源・電圧異常

電源・電圧が約75V以下、もしくは約120V以上になっている。

電源を確認してください。

ポータブル発電機などを使っている。

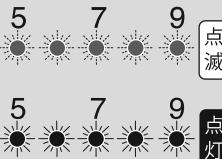
電源を商用電源に変えて使用してください。

小物検知・なべなし自動停止



なべを置いていない。

キーを押して、使えるなべをトッププレートに正しく載せてもう一度操作し直してください。



使用中になべを外した。

金属小物を置いた。

使えないなべを載せた。

なべの位置が中央からずれている。

●以上の処置で直らないときや下記表示が出たとき

- 急速加熱
- 強火
- 中火
- 弱火
- とろ火

急速加熱と強火～弱火いずれかのLEDランプが同時に点灯

故障です

差込プラグを抜き、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

※エラー表示中は、冷却ファンが回ります。

お手入れ

※差込プラグを抜き、本体が十分に冷めてからおこなってください。

※ご使用のたびにお手入れしてください。

！ 注意

■お手入れの際には、次の事を守る。



- ベンジン、シンナー、みがき粉（トッププレート以外）は使用しない。
- 酸性・アルカリ性の強い洗剤（漂白剤、住宅用合成洗剤など）は使用しない。
- 吸・排気口に水が入らないよう注意する。

感電・漏電・ショートの原因になります。

■軽い汚れ

絞ったふきんでふき取り、その後乾いたふきんで空ぶきする。

■油汚れ

台所用洗剤（中性）を薄めて、ふきんにしみ込ませてふき取り、その後乾いたふきんで空ぶきする。

■トッププレートの落ちにくい汚れ

クリームタイプのみがき粉を丸めたラップにつけてこすりとる。

ご注意

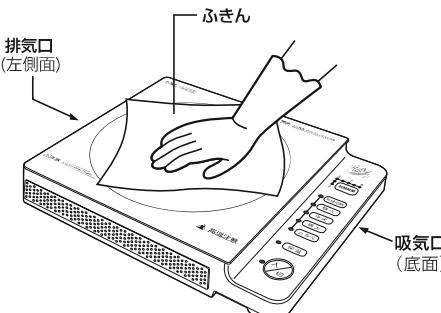
- ドライバーやフォークなど先の鋭いものや粒子の粗いみがき粉は使わないでください。
- 金属のたわし・化学ぞうきん・スポンジのナイロン面でこすらないでください。

お知らせ

- しょうゆなどの調味料を放置すると、汚れあとが残ることがあります。
- なべ底の汚れがトッププレートにつく場合があります。なべ底の汚れも取り除いてください。

■吸気口・排気口

ほこりなどがたまっていたら掃除機で吸い取る。（ほこりが付いたままで使うと故障の原因）



汚れ落としは
中性洗剤で



ご使用上の注意 (2)

●磁気に弱いものは近づけないでください。

ラジオ・テレビ・補聴器・無線機・パソコンなどは雑音・異常動作の原因になります。キヤッショカード・自動改札用定期券・カセットテープ・ICカードなどは、記録が壊れたり消える場合があります。

●IHクッキングヒーターの上で本機を使用しないでください。

IHクッキングヒーターが故障する原因になります。

●トッププレートの上で電磁誘導加熱の調理機器(IHジャー炊飯器など)を使わないでください。

本製品が故障する原因になります。

●テーブルなどの上に長期間置いたままにしないでください。

テーブル表面に脚ゴムの跡が残ることがあります。

●土鍋やガラスなべ、直火用魚焼き器は使わないでください。

「IH」または「CH」付、IHで使える」と表示している土鍋やガラスなべ、直火用魚焼き器などでも形状によってはIH調理器が故障したりなべが割れたりする場合がありますので使わないでください。

●トッププレートの上になべのふたや受皿、バーベキュー用やホットプレート用の鉄板などを置かないでください。

加熱すると、火災・故障の原因になります。

●酸の強い食品がついた場合はすぐふきとつください。

ジャム・レモン汁・梅を使った食品などを放置すると、トッププレート、プレート枠が変色する原因になります。

●害虫（ゴキブリなど）が製品内に侵入すると故障の原因になります。

適切な環境下でご使用・保管してください。

●トッププレートの汚れについて

・なべ底が汚れたままで加熱するとトッププレートに汚れがこびり付くことがあります。

・お手入れのしかた（13ページ）を参照ください。

●空焼きについて

・空焼きによって、トッププレートが変色することがあります。

・空焼きをされたなべは、底面が変形している場合がありますので、使用しないでください。

●なべ底が薄いなべや多層なべ、なべ底がステンレスのなべ、ホーローの密着が良くない鉄ホーローなどなべの種類によっては音（ジー音、カチカチ音）や共鳴音（キン音、キューン音）が発生することがあります。またなべのとてに振動を感じことがあります。これは磁力線によりなべ自体が振動するためで、異常ではありません。

・なべの位置をずらしたり、置き直したり、火力を変更したりすると音が止まることがあります。
・トッププレートやなべ底がめれているときになべが動く場合があります。使用前にふいてください。

●トッププレートに重いものを乗せないでください。

・トッププレートにひび割れやそりが起こり、故障の原因になることがあります。
・使用できる重さは内容物を含めて約10kgまでです。
・使用されないととも、重いものをのせないでください。

●くん煙殺虫剤について

・くん煙殺虫剤をご使用の際は覆いをするか部屋の外に出して直接煙に触れないようにしてください。
本製品が故障する原因になります。

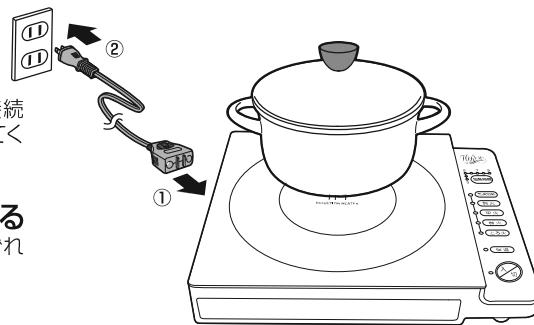
●熱に弱いもの上では使わないでください。

熱で家具や敷物を傷め、変色・変形の原因になります。

使えるなべの見分け方

① 電源コードを ①、②の順に差し込む

●マグネットプラグは本体と磁力で接続するため、金属片の付着に注意してください。



② なべに水を入れ中央にのせる

●なべは、トッププレートの中央にずれないように確実にのせてください。

③ キーを押す

④ 中火 キーを押す

○ 使えるなべは 中火 キーを押した場合

● 急速加熱

● 強火

中火ランプ
が点灯 ➤ 中火

● 弱火

● とろ火

● 確認後はすぐに キーを押して電源を切ってください。そのまま放置しますと、なべが加熱され熱くなります。

● 中火ランプが点灯したなべでも、底の丸いものや底に約3mm以上の脚や反りがあるなべは正しく温度を検知できないので使えません。又、なべの形状や材質により火力が弱くなる場合があります。

✗ 使えないなべは

5 7 9
加熱時間ランプ5~9が点滅

▼ 約45秒後に

5 7 9
加熱時間ランプ5~9が点灯

● 約45秒後に「ピピッ」と異常報知音を発して加熱時間ランプ5~9が点灯します。確認後はすぐに キーを押して電源を切ってください。

⚠ 注意



ホーローなべや塗装なべ等は空焼きしたりしない。

底面のホーローや塗装が溶けて焼きつきトッププレートが破損する原因になります。

火力調節の目安

		保温	とろ火	弱火	中火	強火	急速加熱	
	火力(約)	※約70°C 相当	100W	300W	800W	1200W	1400W	
なべ物	すき焼き 寄せなべ キムチなべ 水炊きなど							急速加熱で沸騰させ、煮えぐいを見ながら火力を弱める
煮物	筑前煮 肉じゃが							
煮込み	黒豆 おでん カレー・シチュー ロールキャベツ							急速加熱で沸騰させ、火力を弱めて煮る・煮込む
焼き物	焼肉・ステーキ お好み焼き ホットケーキ							予熱の火力は弱めにする

※温度は目安です。調理物の種類・量・なべの材質・大きさにより実際の温度と異なる場合があります。ふたをしないと温度が低くなったりする場合があります。

お知らせ

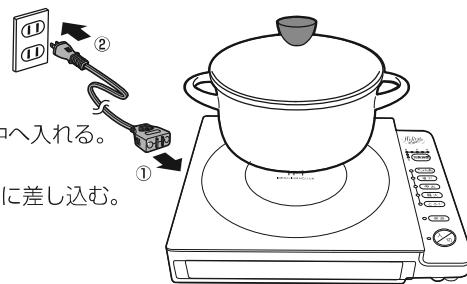
- なべの種類・形状・材質・材料の量などによって、火力が異なってきます。様子を見て火力を調節してください。
- 力が強い場合、なべややかんの形状などによってはふきこぼれたり、蒸気が勢いよく出る場合があります。沸騰したら火力を下げてください。
- 煮込みなど長時間ご使用時は、途中でかき混ぜるなどし、ふきこぼれや焦げつかせないようにしてください。
- みそ汁やカレーなど底に沈殿しやすいものを温めなおすときは、弱火でかき混ぜながら行なってください。
・なべ底に沈殿したみそやカレーのルーなどが温まるごとに突然ふき上げたり、なべが跳ね上がることがあります。
・やけどの原因になります。
- 油の飛び散りにご注意ください。
本製品を使って焼き物やいため物などをするときには、加熱スピードが速いので油がはねることがあります。
・やけどの原因となりますので気をつけて調理してください。
- 予熱するときは油をあらかじめ入れておき、そばを離せず、火力を弱めにし様子を見ながら火力調節してください。
・油の温度が急激に上がり、油が発火することがあります。
- なべ底の薄いもの、なべ底が反っているフライパンやなべなどは強火で予熱すると赤熱する場合があります。
- 大きななべは、沸騰感が弱かったり、沸騰しない場合があります。
- 次のような場合、なべなし自動停止機能が作動し、通電を停止することがあります。
なべの確認やトッププレートなどのお手入れを行ってください。(13ページ)
・なべ底が約3mm以上反り返っていたり、変形したなべを使用した場合
・なべ底やトッププレートに異物や汚れが付着している場合
- 加熱調理をした後などトッププレートが熱いうちに続けてレトルト調理すると、設定温度に対して実際の時間が大きく異なる場合があります。

正しい使い方(2)

加熱調理② レトルト食品などの加熱調理

加熱調理をするときの
準備

- 1 なべを中央に置く。
- 2 なべに常温の水を約700ml入れる。
- 3 レトルト食品をなべの中へ入れる。
- 4 電源コードを①、②の順に差し込む。
- 5 キーを押す。



加熱調理

例) 7分選んだ時



- 1 食品に記載されている調理時間を確認する。
- 2 食品の調理時間を **加熱時間** キーで選ぶ。
- 3 調理が開始され、調理時間のランプが点滅します。
- 4 ふつとうし始めると「ピーピーピ」とブザー音が3回なります。
- 5 調理が終了すると調理時間ランプが点灯に変わり、ブザー音が3回なります。キーが押されるまで5秒間隔でブザーが5回までお知らせします。途中でブザー音を止めるときはキーを押してください。
- 6 調理時間は目安表示です。
- 7 使用後はキーを押し、高温お知らせ表示が消灯したら、差込プラグを抜く。



使えるなべと使えないなべ

なべの材質と形状で、使える○ 使えない×を確認する

●IH調理器には、財団法人 製品安全協会の または の付いたなべをおすすめします。
(なべの説明書をよくお読みになり、なべに適した火力で使用するなど正しく安全にお使いください。)

材質		鉄・鉄鋳物・鉄ホロー	○
ステンレス	18-0タイプ (磁石がつく)	○	
	18-8・18-10タイプ (磁石がつかない)	△	なべの種類によっては、火力が弱くなったり加熱できないものがあります
多層なべ		間に鉄をはさんでいるタイプ 底が18-0ステンレスのもの (なべ底に磁石がつくもの)	○ 間にはさんでいる材質で、火力が変わります
銅・アルミ	間に銅やアルミをはさんでいるタイプ (磁石がつかない)	×	(マークのある) なべは使用できます
	ガラス・陶磁器(土鍋など) 直火用魚焼き網 (IHで使えると表示しているものも含む)	×	(マークのある) なべは使用できます
底が平らな形状		○ 平らな底の直径 約12~24cmのもの	
底に反りや脚のある形状		×	反りや脚が約3mm以上あるものは使えません
底がまるい形状 (中華なべなど)		×	

保温をするときは

●調理物の種類や量・なべの材質・大きさにより実際の温度と異なる場合があります。
ふたをしないと温度が低くなったりする場合があります。

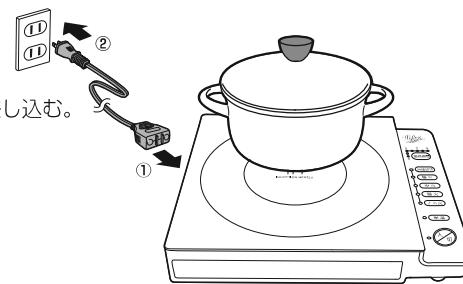
お知らせ

- 底がうすいものは、底が変形することがあります。
- 底がうすいものや底が反っているものは、強火で加熱すると赤熱する場合があります。
- なべ底が厚いものは使用できない場合があります。
- はり底のなべは、なべ本体とはり底の密着が悪くなると共鳴音の原因となったり、熱の伝わりが悪くなって、安全機能が働き、加熱が弱くなったり加熱されなくなる場合があります。

正しい使い方

準備

① 加熱調理
なべを中央に置く。



② 電源コードを①、②の順に差し込む。

③ 入切キーを押す

お知らせ

使い始めは

●排気口などから、少量の煙やにおいがでることがあります。

使用中は

●「ピチッ」という音がすることがありますが、なべの熱膨張によるものです。

●なべ底が薄いなべや多層なべ、なべ底がステンレスのなべ、ホーローの密着が良くない鉄ホーローなどなべの種類によっては音(ジー音、カチカチ音)や共鳴音(キーン音、キューン音)が発生することがあります。またなべのとてに振動を感じことがあります。これは磁力線によりなべ自体が振動するためで、異常ではありません。

●なべの位置をずらしたり、置き直したり、火力を変更したりすると音が止まることがあります。

●トッププレートやなべ底がぬれているときになべが動く場合があります。使用前にふいてください。

●本体内部から冷却ファンの運転音などがします。

●排気口から熱気が出て、卓上が熱くなりますので熱に弱いもの上で使用しないでください。

加熱調理 ① なべ物・焼き物・いため物など

① 中火 キーを押す

② 調理に合わせて火力を調節する

加熱は火力(中火)で始まります

● 急速加熱

● 強火



● 弱火

● とろ火

中火ランプが点灯

火力の目安

急速加熱 約1400W

強火 約1200W

中火 約800W

弱火 約300W

とろ火 約100W相当



● 加熱は火力調整キーを選び押しす
事により加熱が始まります。

● 火力調節の目安は、(14ページ)を
ご参照ください。

● 初めて使用するときは、少量の煙
やにおいがでることがありますが、
異常ではありません。

※なべによっては空焼きすると火力
ランプ部にエラーが表示される場
合があります。こんな表示が出た
ら(14ページ)をご覧ください。

● なべをのせず[火力調整]キーを
押したり、調理中になべを持ち上
げると、レトルトランプ5~9が
点滅します。

③ 入切キーを押すと、加熱を停止
します。

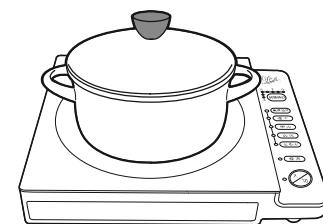
● トッププレートが熱い間は、高温お知らせ表示が
点滅し、冷却ファンが回ります。



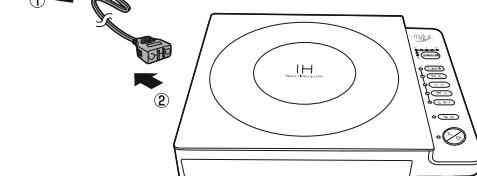
④ 冷却ファン停止後、差込プラグを
抜く

保温

① 保温 キーを押す



② 使用後は入切キーを押し、高温
注意知らせ表示が消灯後、差込
プラグを抜く



お知らせ

● 保温できるのは、汁物(みそ汁・スープ
など)やなべ物のみです。
(ごはんやいため物は保温できません)

※必ず調理終了後のあたたかい調理物
を保温してください。

● 保温中はときどきかきませて、焦げつかせないようにしてください。

● 長時間保温すると焦げつく場合があります。

● 保温温度の目安は約70°Cです。調理
物の種類や量・なべの材質・大きさによ
り実際の温度と異なりますので目安と
してください。また、ふたをしないと温
度が低くなる場合があります。